

※今月のみ受注の書目です。

日本近代史／建築

きぬ たすき
絹の襷 平積み

富岡製糸場に受け継がれた情熱 (2024 年 6 月上旬刊行予定)

稲葉なおと (紀行作家・一級建築士)[著]

四六判上製／352 頁 税込予価 2,750 円 ISBN978-4-7664-2970-1 C0021

👉 ココに注目！

- ・風化寸前の建物は、いくたびかの消滅の試練を乗り越え、いかにして世界遺産の座を勝ち得たのか？
- ・明治以来の歴史の裏で、“郷土の誇り”の存続に尽力した人たちの熱意の軌跡を追う。
- ・富岡製糸場の「語られざる秘話」を描き出す迫真のノンフィクション。

1870 年の建設決定から 2014 年の世界遺産登録まで 150 年あまりの間、誰がどのようにして富岡製糸場存続の襷^{たすき}をつなぎ、いくたびかの消滅の試練を乗り越えながらこの産業・文化遺産を守ってきたのか。著者が取材を重ねる過程で、歴史に埋もれながら重要な役割を果たしてきた人々の熱意の連環が徐々に明らかになり、薄絹のように透明な“ミッシング・リンク”が少しずつ、しかし確実に“現実”という色を伴ってつながっていく。世界遺産登録から 10 周年を迎えるいま、その核心に迫る渾身のノンフィクション。詳細な年表を巻末に掲載。

対象 近代史・建築史・歴史ノンフィクションに関心のある一般読者

類書 志村和次郎【著】『絹の国を創った人々』（上毛新聞社）

【著者プロフィール】

稲葉なおと (紀行作家・一級建築士)

東京工業大学建築学科卒業後、建築家、建築プロデューサーとして実績を積んだのちに、ホテル旅行記『まだ見ぬホテルへ』で紀行作家としてデビュー。マリオット・インターナショナル・ゴールドエンサークル・アワード（ワシントンDC）受賞。長編旅行記『遠い宮殿』で JTB 紀行文学大賞奨励賞受賞。永年に及ぶ建築文化の発展と啓発に関する貢献により、日本建築学会文化賞受賞。世界の名建築ホテルに 500 軒以上宿泊・取材・撮影した実績をもとに数々のノンフィクション、小説、児童小説、写真集を出版する。ノンフィクション『夢のホテルのつくりかた』『匠たちの名旅館』、小説『ホシノカケラ』『0 マイル』、児童小説『サクラの川とミライの道』（埼玉県推薦図書）、『ドクター・サンタの住宅研究所』、写真集『津山 美しい建築の街』など著書多数。

👉 主要目次、注文書を裏面に掲載！ ぜひご確認ください！

【主要目次】

プロローグ 古武士

- 1 一人四役
- 2 熱烈な気迫
- 3 至誠、神の如し
- 4 シルク王の執念
- 5 苦渋の決断
- 6 生き残りをかけて
- 7 すべて昔のままに
- 8 誇りを貫く
- 9 採択の木槌

エピローグ 片倉に縁がある者です



ご注文は FAX で！ 03－3451－3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			稲葉なおと 著 きぬ たすき 絹の襷 一富岡製糸場に受け継がれた情熱 ISBN978-4-7664-2970-1 C0021	2,750 円	★★★★★ ★★

★1つで「500部」を表します